

19.まとめ

国際情勢が不安定化している今、世界第三位の経済規模を持つ我が国のエネルギー自給率は5%内外で、ルクセンブルグ、シンガポール、レバノン、モルドバ、ヨルダン、キプロスなどの小国と大差がない。まさに国家安全保障上の最大の危機である。一方、食料は生産調整、規格外野菜の廃棄、野菜の廃棄率50%等々、もったいない事が横行している。「食べなければつくらない」「作ったら食べる」当たり前の事をしないと国家は滅びる、野菜工場、自動農法、IOTにロボットで農業は益々コンパクトになり、農地は余り、加速度的に耕作放棄地は増える。

農地後の広大な空き地を自然再生エネルギー発電の基地として、エネルギー100%自給国家ができないだろうか？